

紹介した施設等は、事情により見学が難しい場合があります。予め電話などでご確認ください。見学の際はマナーを守り、地域住民の迷惑とならないようご注意ください。

くしろロケMAP

① JR釧路駅

「僕等がいた」の別れのシーンにきゅんきゅんした女子多数！同駅2階ギャラリーでは、2010年小畑友紀さんの原画展が開催され、多くのファンが訪れました。



釧路市北大通14-5
0154-24-3176
<http://www.jrkushiro.jp/index.html>



② 北海道立釧路芸術館

港の近くに建つ芸術館は、地元作家の芸術作品に加え、さまざまなテーマで道内外のアートを展示・紹介しています。「僕等がいた」に登場します。

釧路市幸町 4-1-5
月曜・年末年始定休
0154-23-2381
<http://www.kushiro-artmu.jp/>



③ 炉ばた煉瓦

釧路名物・炉端焼が楽しめます。中国映画「狙った恋の落とし方。」で、主人公チンと友人ウーサン、シャオシャオの3人が食事するシーンに登場。



釧路市錦町3-5-3
12/31～1/2定休
0154-32-3233
<http://www.renga.jp/>

④ 釧路フィッシャーマンズワーフMOO

人気の「岸壁炉端」ほか飲食店や、市場、土産物店が集う複合店舗。「スマシはブルー」で、主人公すみれが友達とよく行く場所として登場。

釧路市錦町2-4
11/7.8、1/1.12定休
0154-23-0600
<http://moo946.com/>



くしろ観光ガイドブック ぐる得パスポート

観光ガイドとクーポンがついた、お得で便利な1冊。駅案内所等で配布中。



<http://www.kushiro.pref.hokkaido.lg.jp/ss/srk/gurupass.htm>

⑤ 幣舞橋付近

釧路川河口にかかる幣舞橋(5代目)は、四季の名が付いた銅像の建つ、まさに画になる橋。「僕等がいた」「ハナミズキ」に登場します。先代の幣舞橋付近で撮影され一世を風靡したのが「挽歌」。釧路近辺は異国情緒漂う街として描かれ、一世を風靡しました。幣舞観光ガイドステーションに資料が展示されています。



また、幣舞橋たもとにある幣舞広場などで約4万球の電飾が煌めく「Loveくしろイルミネーション」は一見の価値アリ！

開催時期：12月下旬～3月中旬

⑥ レストラン泉屋本店



熱々鉄板の上にスパゲティ、豚カツ、ミートソースが載った、通称「スパカツ」が名物の、釧路の老舗洋店・泉屋。「僕等がいた」に登場します。



釧路市末広2-28
月1回火曜定休
(週不定)
0154-24-4611

⑦ 出世坂

お洒落な街灯が石畳の階段を照らす、出世坂。「ハナミズキ」では、冒頭トラブルにあった康平と紗枝が、ここで再会します。



⑧ 幣舞公園

ロータリー、幣舞橋とMOO、北大通が一望できる幣舞公園。夜景がオススメ！「僕等がいた(原作)」に矢野と七美がデートする場所として登場。



DATA

僕等がいた(2012年)	小畑友紀原作、生田斗真、吉高由里子主演、三木孝浩監督作品。釧路市、厚岸町、白糠町などでロケを行い、地元住民がエキストラとして多数参加。原作はベツコミ(小学館)で10年にわたり連載され、コミック発売累計1200万部を超える超人気作。主人公達が学生時代を過ごす街として、釧路市や近郊の風景、地名が登場。
ハナミズキ(2010年)	生田斗真、新垣結衣主演、土井裕泰監督作品。一青窈の名曲「ハナミズキ」をモチーフに、不器用なふたりが、離ればなれになりながらも成長し、純愛を育んでいく物語。釧路市、浜中町、白糠町などでロケを行い、地元住民がエキストラとして参加した。四季折々の道東の風景が美しく描かれている。
スマレはブルー(2001年)	小畑友紀(釧路市在住)による長編コミック。高校1年の木下すみれは、図書館で見かけた牧村大地に惹かれていく。けれど大地には片思いの幼なじみ・忍がいて…。もどかしく切ない思いをみずみずしく描いた作品。釧路の風景が多数登場するほか、大地が参加するアイスホッケーの試合なども描かれている。
狙った恋の落とし方。(2010年日本公開)	グオ・ヨウ主演、フォン・シャオガン監督作品の中国映画。原題 非誠勿擾(誠実なおつきあいが出来る方のみ)。真実の愛を求め婚活を続ける若者を描き、中国映画史に残る大ヒットとなった。また北海道旅行ブームのきっかけとなり、ロケ地となった阿寒湖温泉街には中国人観光客が多数訪れている。
挽歌(1957年)	原田康子原作、久我美子主演、五所平之助監督作品。慣習に囚われないヒロインの生活スタイルやファッションを真似る若者「挽歌族」が生まれた。釧路市、標茶町でロケを行った。

紹介した施設等は、事情により見学が難しい場合があります。予め電話などでご確認ください。見学の際はマナーを守り、地域住民の迷惑とならないようご注意ください。

くしろMAP

釧路市からの距離(時間)
 * 時速50km/hで算出

- 厚岸町 46km (55分)
- 標茶町 48km (60分)
- 弟子屈町 73km (90分)
- 鶴居村 34km (40分)
- 阿寒湖温泉 75km (90分)

①紗枝の家(釧路市音別町)
 「ハナミズキ」で、紗枝と母親が住む家として撮影に使用した民家が保存されています。

JR尺別駅から徒歩5分。一般の方が所有する家ですので、見学の際は迷惑とならないようご注意ください。



②白糠漁港
 漁協が隣接する白糠漁港。「ハナミズキ」では、大学に合格した紗枝が康平と喜び合うシーンなどが撮影されました。



③JR白糠駅、西庶路駅
 「ハナミズキ」で、康平と紗枝が通学に利用するシーンが撮影されました。白糠駅は「白幌駅」、西庶路駅は「丹別駅」として登場します。

④たんちょう釧路空港
 釧路地方の空の玄関口・たんちょう釧路空港。「機帯がいた」に登場します。

⑤恋問海岸(白糠町)
 国道38号線沿い、太平洋に面し美しい砂浜が続く恋問海岸。「機帯がいた」「ハナミズキ」の撮影が行われました。

道の駅しらぬか恋問
<http://city.hokkai.or.jp/~koitoi/index.htm>



⑥阿寒湖&遊覧船
 「組っただの落とし方。」で、チンとシャオシャオが宿泊するのは「あかん鶴雅別荘鄙の座スイート」。夕映えの湖がこの上なく綺麗でした。

NPO阿寒観光協会
<http://www.lake-akan.com/>



⑦炉ばた浜っ子(釧路市阿寒町)



「組っただの落とし方。」で「いざかや四姉妹」として登場。主人公が美人姉妹の看板につられ入店すると実は…

釧路市阿寒町阿寒湖温泉1-1-21
 0154-67-3298

⑧JR川湯温泉駅
 NHK連続テレビ小説「雲の名は」。すれ違う真知子と春樹に毎朝はらはらしたものです。

釧路市阿寒町阿寒湖温泉1-1-21
 0154-67-3298

⑬霧多布岬 & 灯台 (浜中町)
 「ハナミズキ」では2人の初デートや、別々の道を選んだあとの再会など、重要なシーンが撮影されました。



⑭浜中町霧多布市街
 「ルパン三世 哀しみの新傑作」(TV第2シリーズ108話)に登場。クマの休暇。ルパンは温泉で、次元は草原で楽しめますが、五右衛門は孤島で修行。しかし斬鉄剣の秘密を狙う刀鍛冶とその孫娘・奈美が近づいて…。

ラストで3人の居場所が明らかになります。



DATA

釣りバカ日誌20
 ファイナル(2009年) 西田敏行、三國連太郎主演、朝原雄三監督作品。釣りバカシリーズ20作目にして最後の作品。大型受注のご褒美に北海道へ釣り旅行に来たハマちゃんスーさんが、珍道中を繰り広げる物語。厚岸町、中標津町などでロケを行った。原作コミック(作/やまさき十三 画/北見けんいち)はビッグコミックオリジナル(小学館)で現在も連載中。

君の名は(1991年) 1952年ラジオドラマが人気となり、映画、舞台、4度のTVドラマが制作されている。1991年版は鈴木京香、倉田てつを主演、NHK朝の連続テレビ小説。同枠では「おしん」以来の1年放送ドラマとして話題に。第3部「旅立ち・北海道編」に川湯温泉駅、硫黄山、美幌峠などが登場。

仔鹿物語(1991年) 三浦友和、山田哲平主演、澤田幸弘監督作品。道東の大自然を背景に、仔鹿ラッキーと少年の友情を描いた物語。釧路湿原周辺、釧網本線沿線、標茶町などで長期撮影を行った。

ルパン三世(1967年～) ルパン、次元、五右衛門、不二子、銭形が活躍する国民的人気作。TVシリーズ(1971年、1977年、1984年)のほか、劇場版、TV版長編などが多数制作されている。ルパン三世は浜中町生まれという設定で、これは原作者モンキー・パンチが浜中町出身のため。2007年放送の長編「ルパン三世 霧のエリューシヴ」では古代から未来までの浜中町が舞台となっている。



⑨JR塘路駅
 仔鹿と少年の成長ストーリー「仔鹿物語」。塘路駅での撮影の様子は、人気コミック「動物のお医者さん」(佐々木倫子作)5巻でも紹介されています。

⑩旧厚岸潮見高校
 旧厚岸潮見高校校舎を使用して撮影された「機帯がいた」。2人の物語は、屋上のシーンから始まります。

現在は真龍中学校として使用しています。校舎外からの見学のみ行っています。



⑪国泰寺(厚岸町)
 国指定史跡である国泰寺。「組っただの落とし方。」では、主人公たちがひよんなことから葬式に参列する羽目になる、コミカルなシーンが撮影されました。

庭及び建物の、外からの見学のみ行っています。建物内に入ることはご遠慮ください。また葬儀・法事の場合は、一切の見学をお断りしています。



⑫別寒辺牛湿原(厚岸町)
 国民的映画「釣りバカ日誌」最終作は道東が舞台。ヨシ・スゲの茂る低層湿原・別寒辺牛湿原は、ハマちゃん達が幻の魚イトウを釣るシーンなどに登場しました。

厚岸観光協会 <http://akkeshi-kankou.7pm.jp/>
 厚岸水鳥観察館 <http://www.akkeshi-bekanbeushi.com/>